

平成21年度 都道府県における  
麻疹対策取り組み状況評価  
チェックリスト集計結果

麻しん対策技術支援チーム



## ○調査目的

各自治体における麻しん対策の取組状況を調査し、現状を把握することにより、改善すべき点等を検討する。

## ○調査概要

平成21年度の各都道府県における「予防接種に関する取組状況」や「検査体制の状況」を調査

○調査対象                      都道府県

○調査時期                      平成22年6月



# 1.-① 平成21年度、都道府県レベルの「麻しん対策の会議」、あるいは同会議に準ずる組織の会議を何回開催しましたか。

開催回数(都道府県数)

■ : 4回( 0)

■ : 3回( 1)

■ : 2回(13)

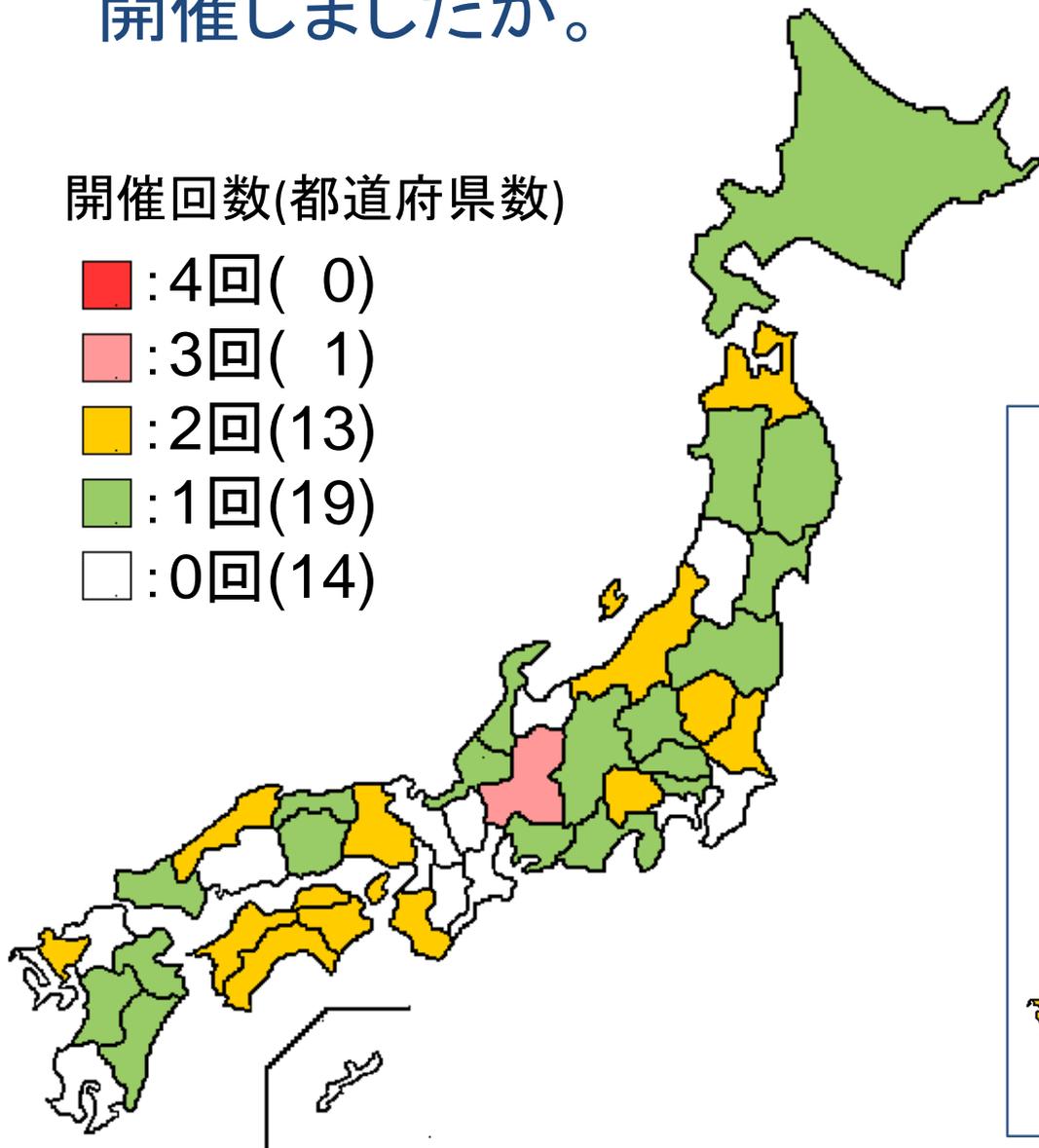
■ : 1回(19)

□ : 0回(14)

平成21年度  
平均開催回数:

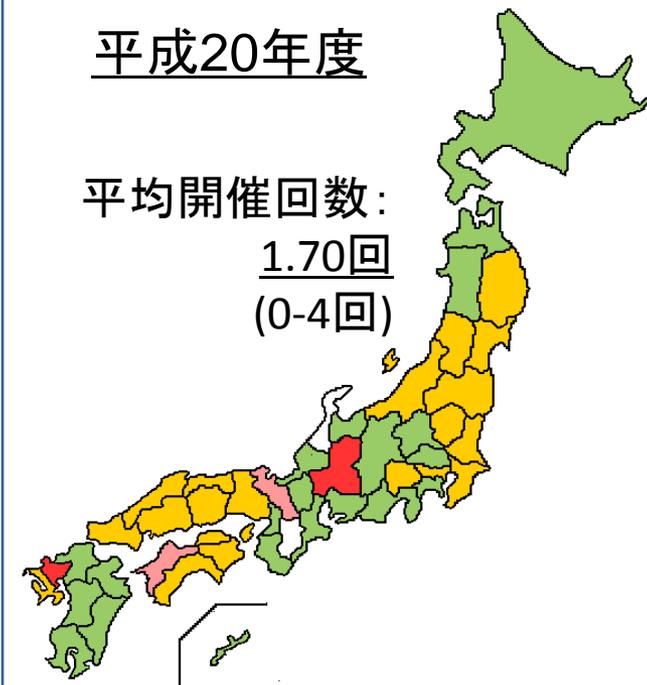
1.0回 (0-3回)

- 2年連続3回以上: 岐阜県
- 2年連続0回: 奈良県



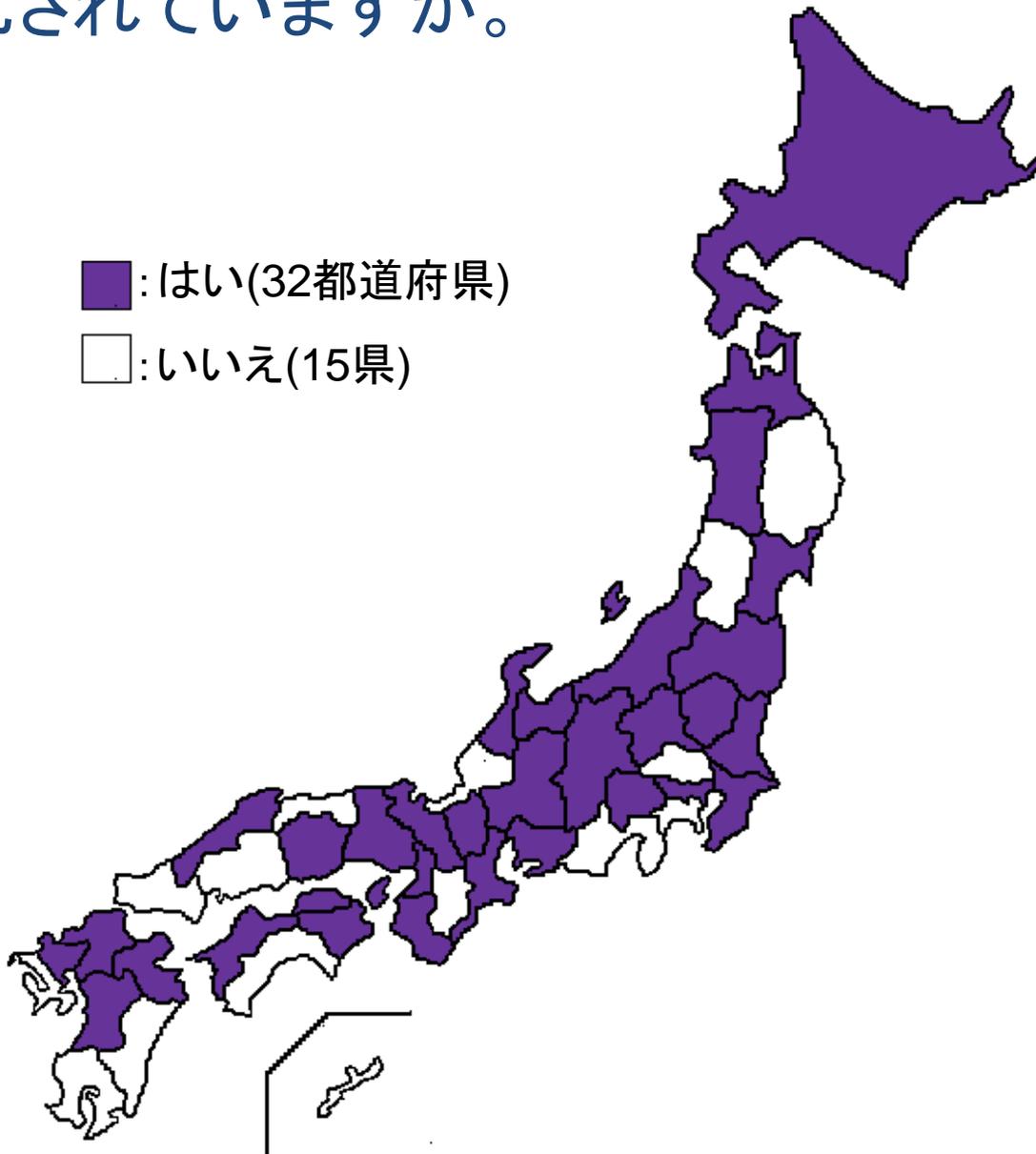
平成20年度

平均開催回数:  
1.70回  
(0-4回)



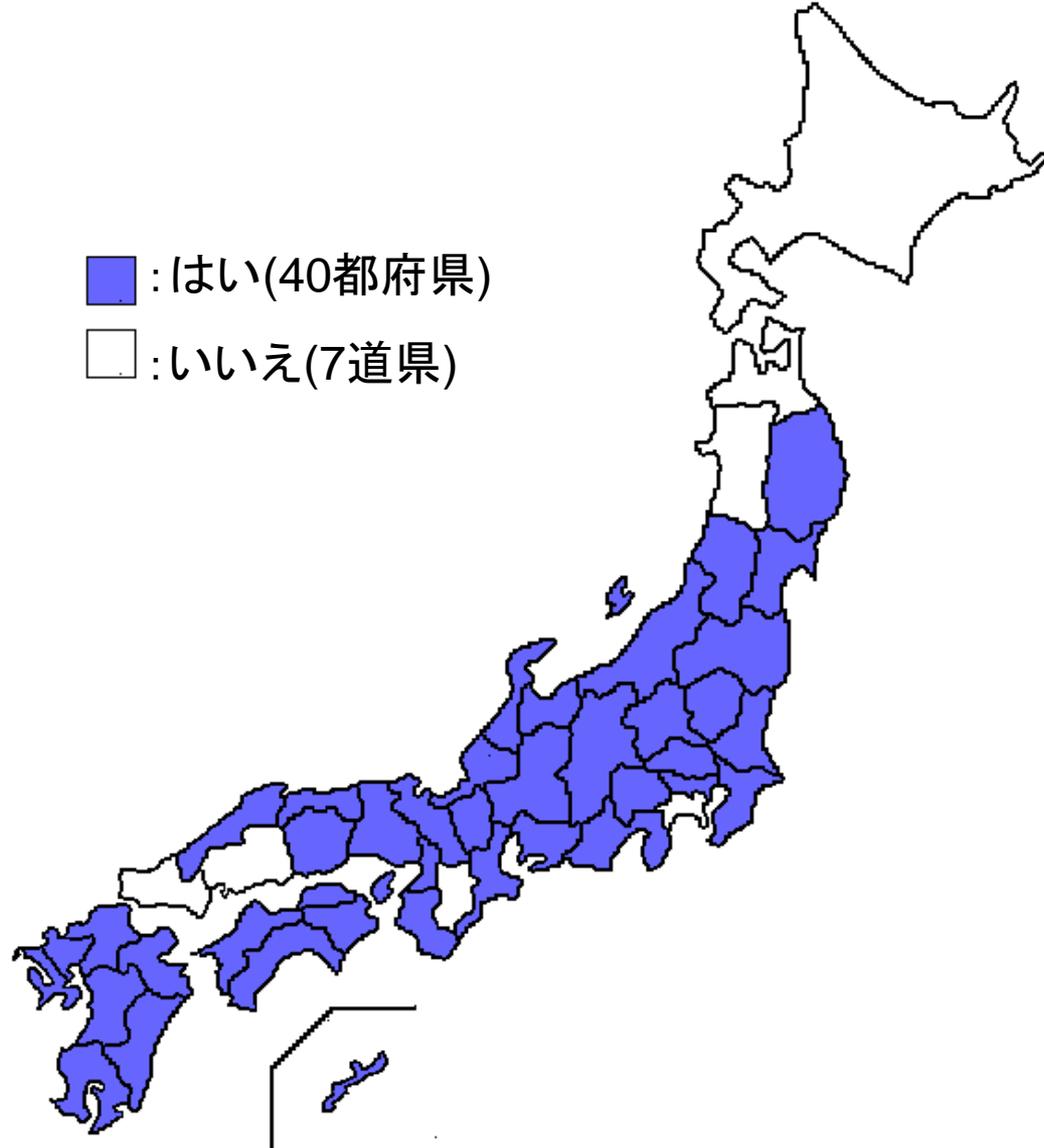
# 1.-② 貴都道府県では、都道府県として、麻しん対策が事業化されていますか。

■ : はい(32都道府県)  
□ : いいえ(15県)



2.-① 貴都道府県内に所在する全ての市区町村特別区で、接種対象者への個別通知を実施していますか。

■ : はい(40都府県)  
□ : いいえ(7道県)



## 2.-② 個別通知を実施していない自治体名(15自治体)

道県名	自治体名
北海道(6町)	知内町, 羅臼町, 上富良野町, 礼文町, 美幌町, 新得町(第3期・第4期のみ個別通知)
青森県(1市1町)	五所川原市, 五戸町
秋田県(1市2町)	大仙市, 五城目町, 羽後町
神奈川県(1町)	中井町
奈良県(1市)	御所市
広島県(1市)	庄原市
山口県(1市)	岩国市



3.-① 貴都道府県内のすべての市町村特別区の中で第1期から第4期までの定期接種対象者の接種費用は、全額公費からの支出(被接種者の費用負担はなし)とされていますか。

■ : はい(42都府県)  
□ : いいえ(5道県)



### 3.-② 第1期から第4期までの定期接種対象者に費用負担がある自治体とその負担額

#	都道府県	自治体	被接種者の負担額(円)
1	北海道	砂川市※	第3期・第4期のみ 850円
2		江差町※	第4期のみ 300円
3	秋田県	井川町※	町実施の集団接種を自己都合で接種せず個別接種となった場合、6,500円
4	奈良県	高取町※	町実施の集団接種を自己都合で接種せず個別接種となった場合、第1期11,970円, 第2期10,605円, 第3期10,086円, 第4期10,086円
5		野迫川村※	第4期のみ5,000円
6	福岡県	苅田町	県外医療機関及び、広域契約医療機関外で接種した場合のみ、6歳未満:接種費用のうち10,130円を超える額, 6歳以上:接種費用のうち9,370円を超える額
7	熊本県	水俣市※	1,500円
8		大津町	委託医療機関以外で接種し、補助金上限額(11,500円)以上の費用がかかった場合

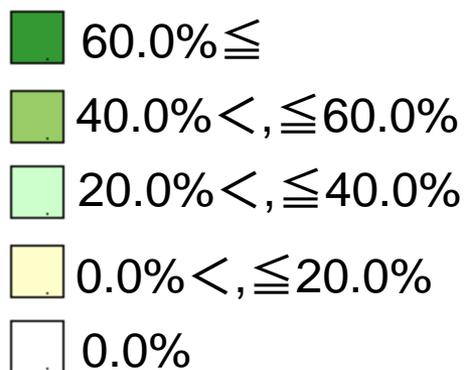
平成20年度11自治体より3自治体減少  
 ※:平成20年度調査と同結果



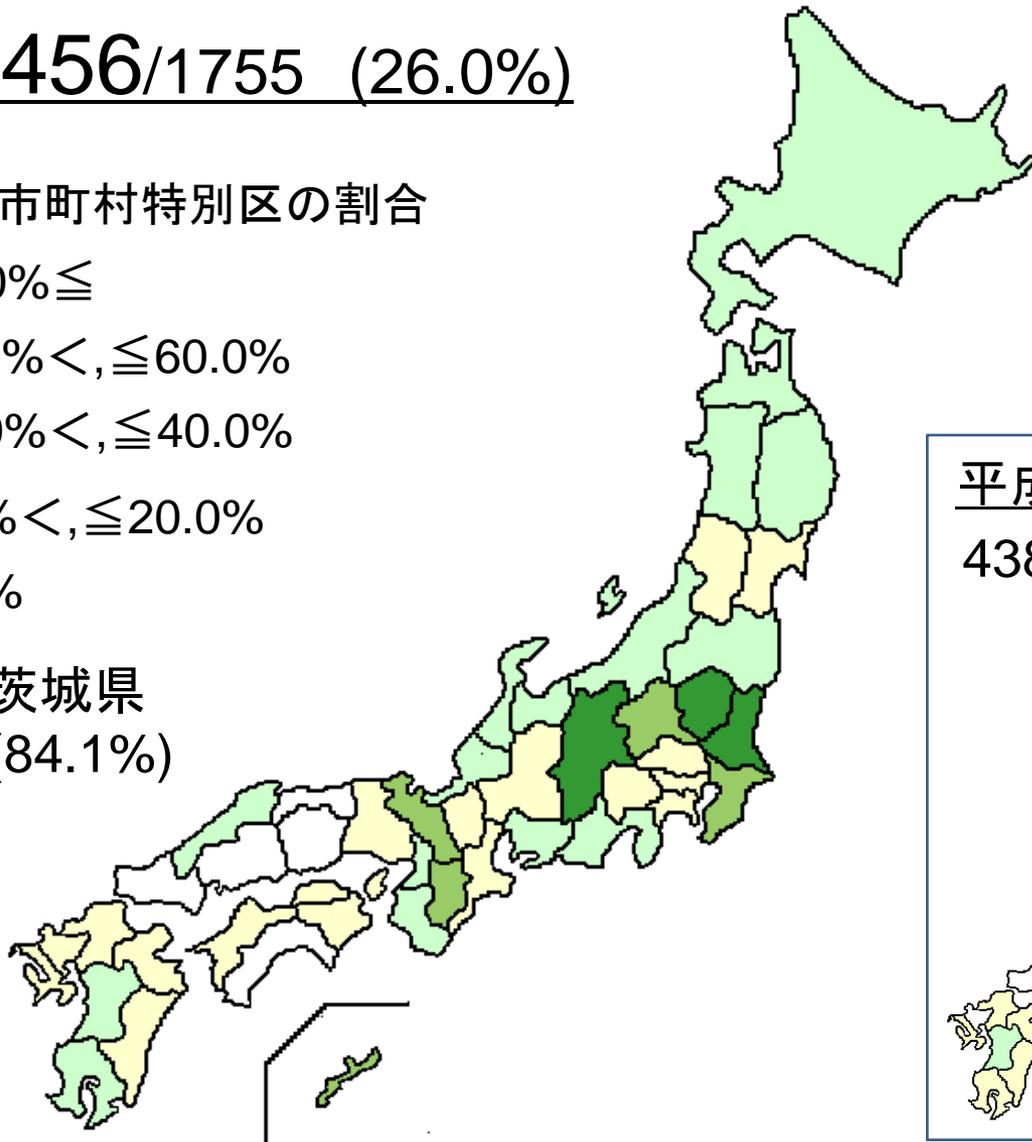
# 4.-① 第3期で「集団の場」を用いた接種を行った 市区町村の数(割合)

第3期: 456/1755 (26.0%)

実施した市区町村特別区の割合

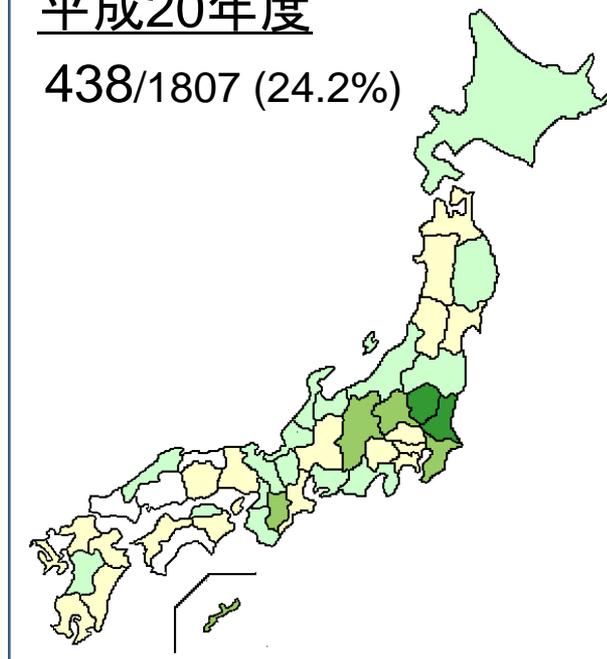


最多: 茨城県  
37/44(84.1%)



平成20年度

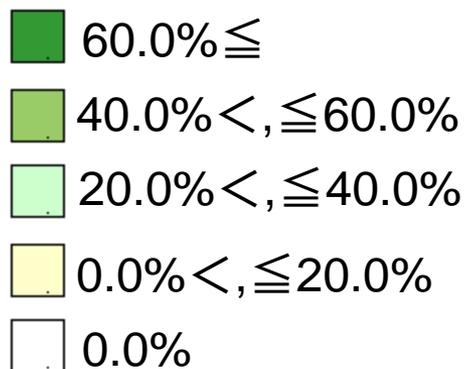
438/1807 (24.2%)



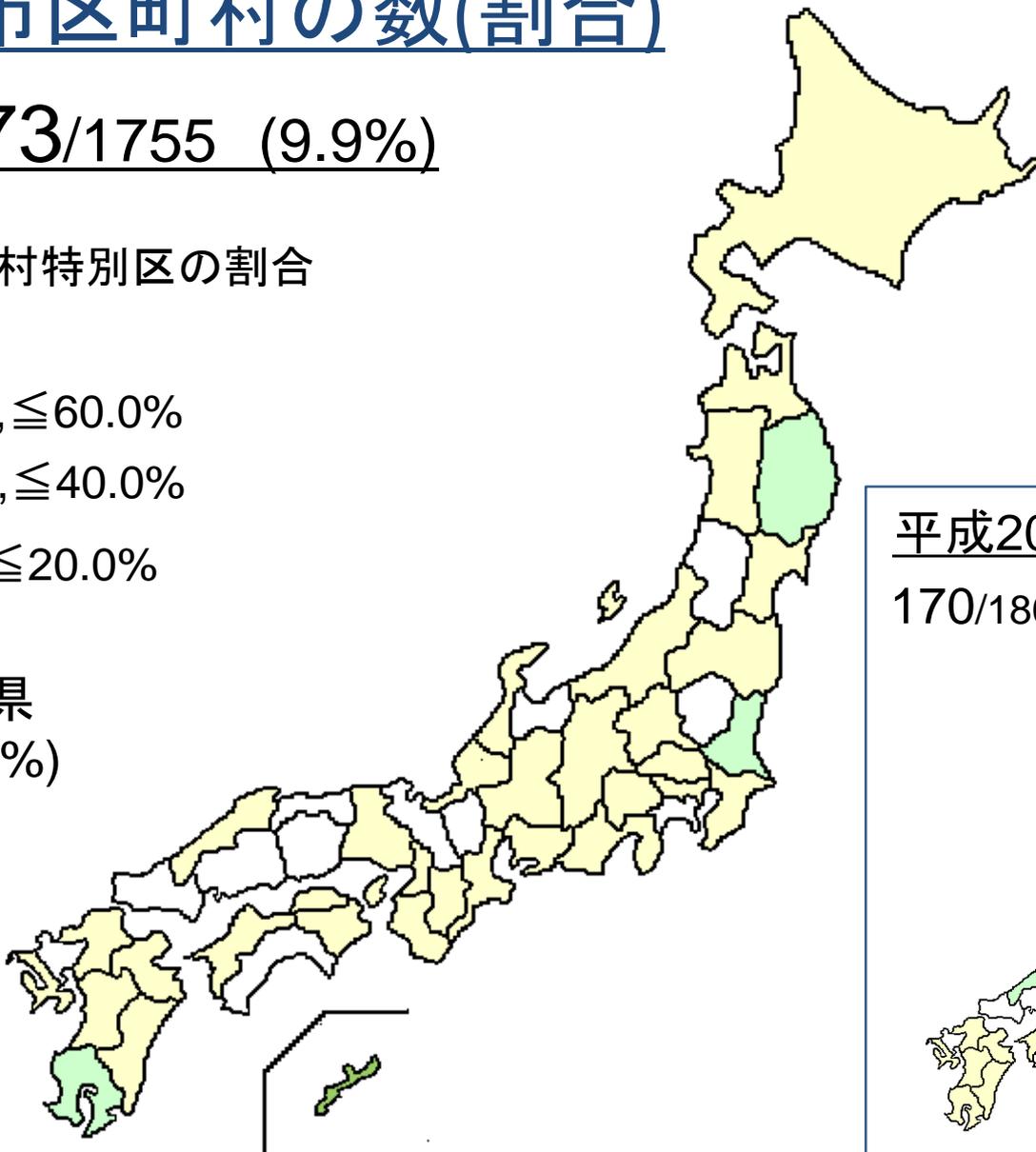
## 4.-② 第4期で「集団の場」を用いた接種を行った 市区町村の数(割合)

第4期: 173/1755 (9.9%)

実施した市区町村特別区の割合

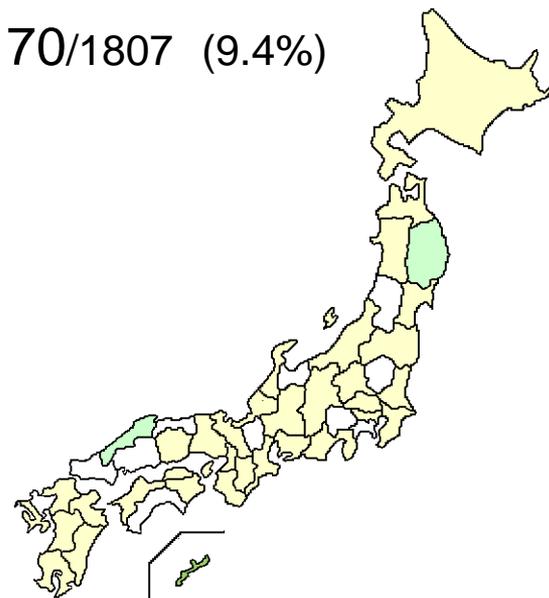


最多: 沖縄県  
19/41(46.3%)

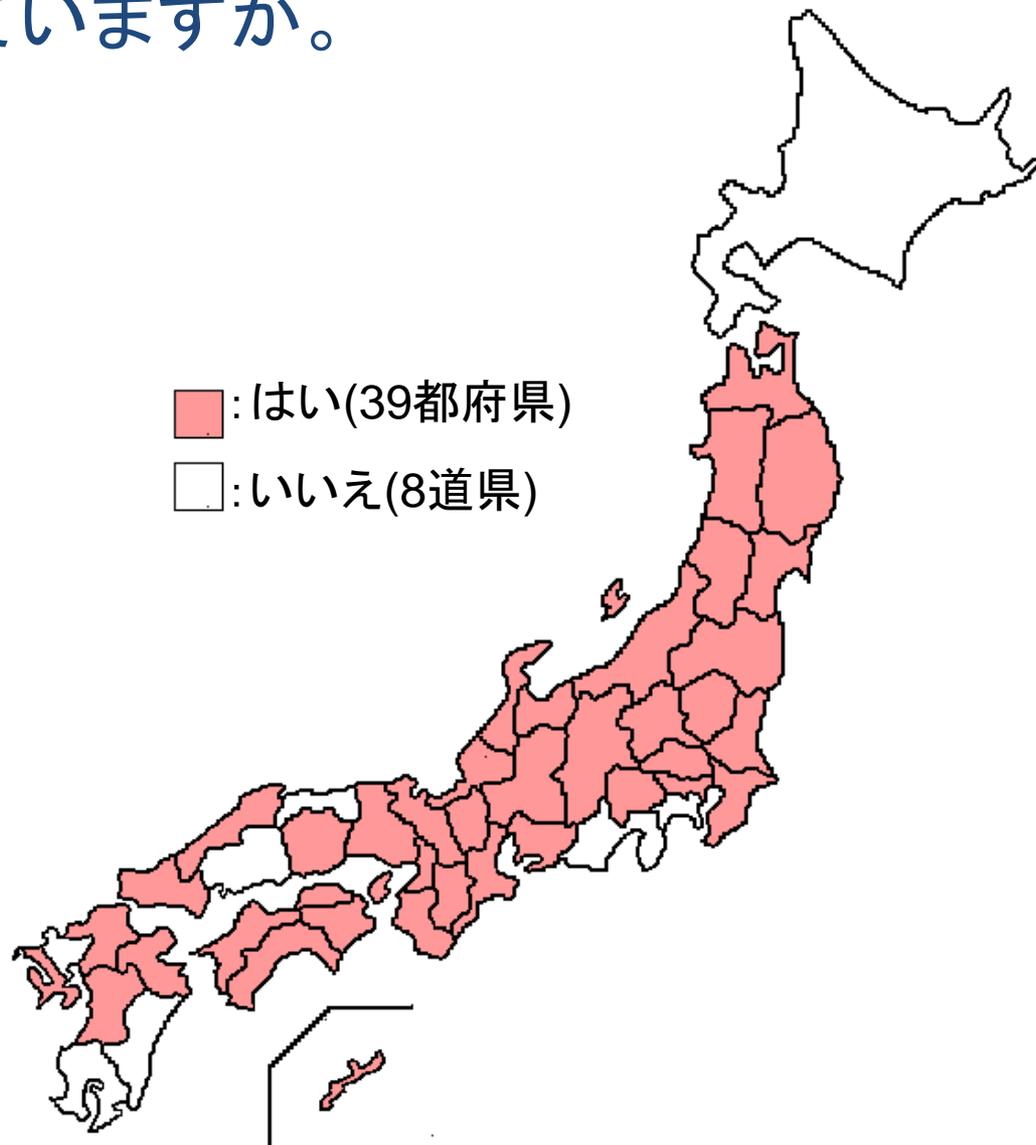


平成20年度

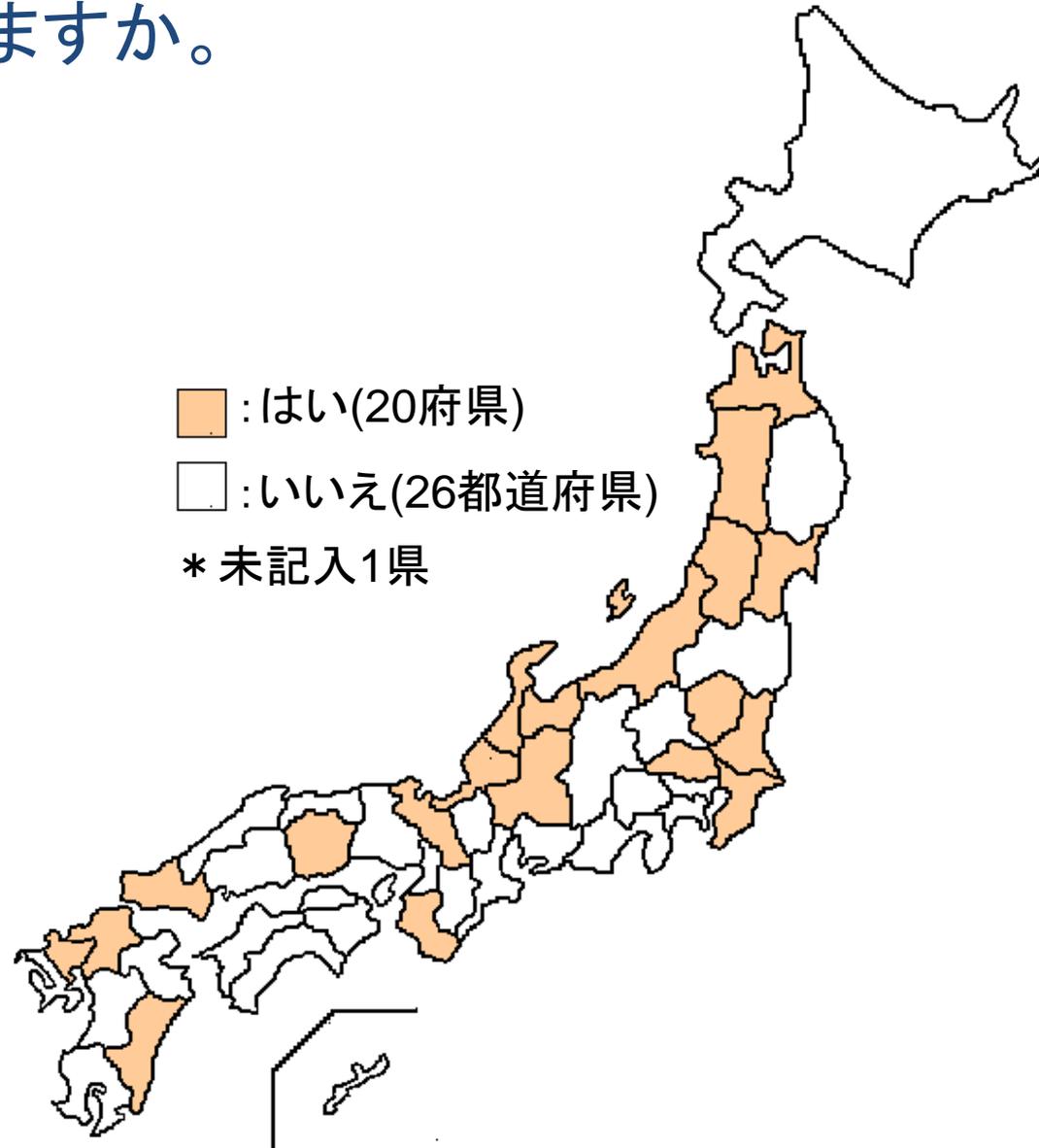
170/1807 (9.4%)



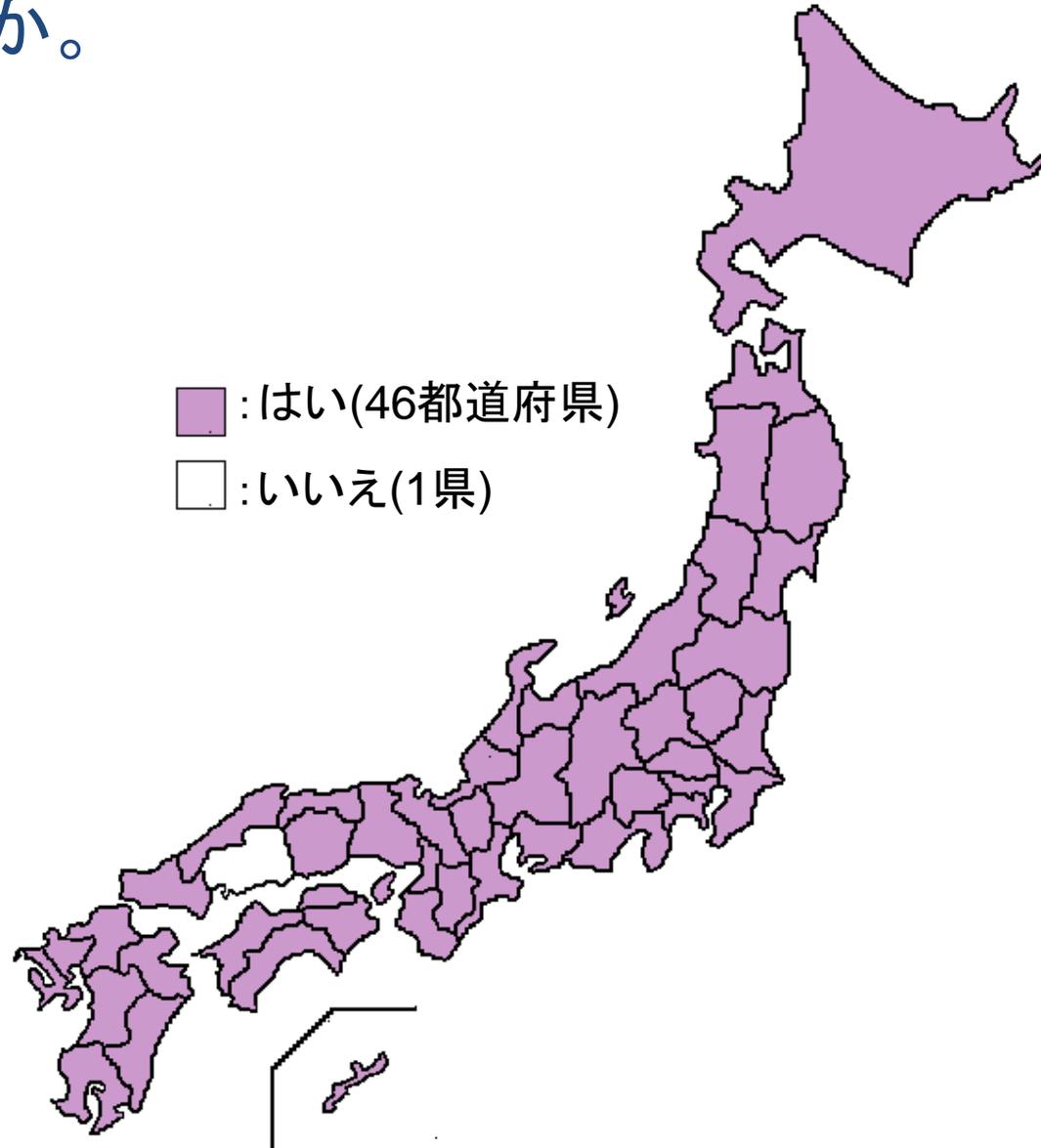
5.-① 貴都道府県は、全ての市区町村特別区における接種率(第1期、2期、3期、4期)を速やかに把握できていますか。



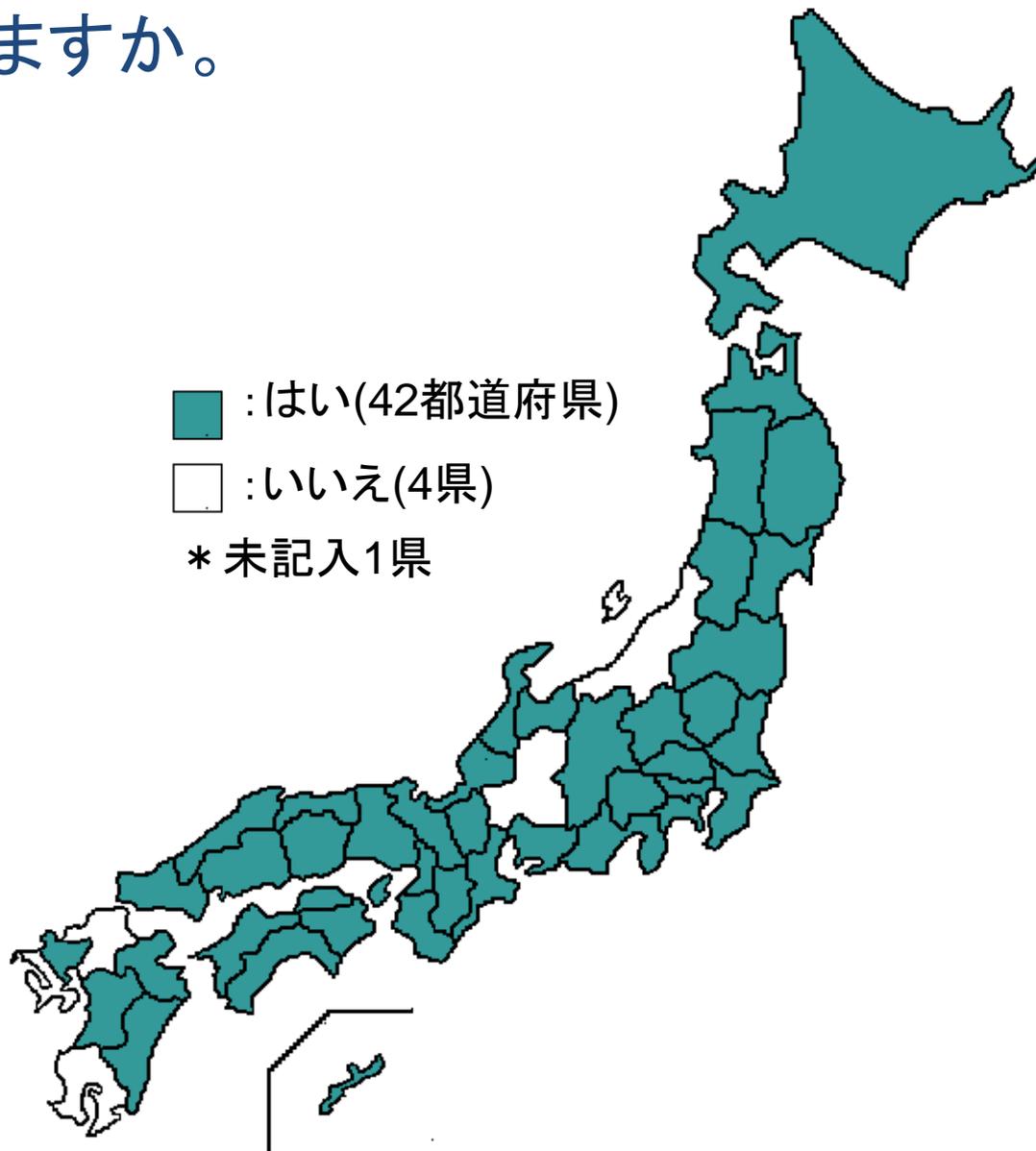
5.-② 貴都道府県は、所在する全ての学校における  
接種率(第2期、3期、4期)を速やかに把握でき  
ていますか。



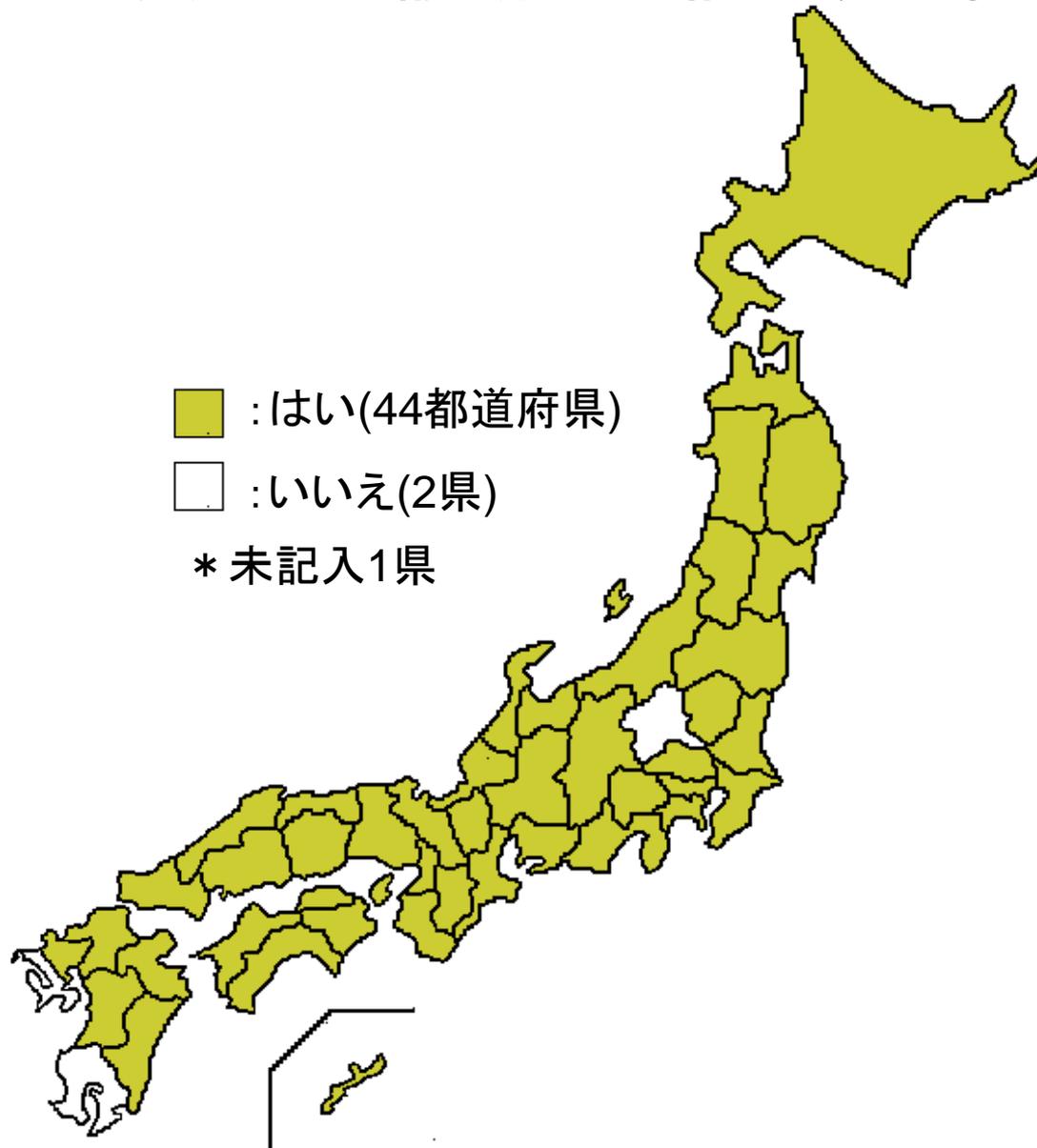
6. 貴都道府県において、1例以上の麻疹確定症例が発生した場合、都道府県として迅速な対応をとっていますか。



7.-① 医療機関で採取された検体を、検査を実施する  
地方衛生研究所等に搬送する体制は構築されて  
いますか。



## 7.-② 検査を実施する地方衛生研究所等では、迅速なRT-PCR法による診断が可能ですか。



7.-③ 集団発生が確認されず、他の麻疹患者との接触歴が確認されない散発例に対して、地方衛生研究所等におけるRT-PCR法による検査診断を実施していますか。

